

1. 修正原稿の作成方法

修正依頼に対して原稿を修正頂き、新旧対照表とともにアップロードして下さい。

修正原稿は修正依頼にしたがって原稿が適切に修正されたかどうかを確認するためのものです。原稿をPDFに変換し、修正箇所とどのような修正がなされたかがわかるようにAcrobatのハイライトテキストツール、テキスト注釈機能、ノートツール、下線ツールなどを用いてそれらの内容を示して頂きます。いずれの機能を使うかについては指定いたしません。著者が使いやすく、査読者がわかりやすいと考えられる機能を使って下さい。

修正箇所が少なく、新旧対照表から修正箇所・修正内容を容易に確認できる場合には、修正原稿への注釈は特に必要ありません。

2. 論文要旨

修正依頼は本論文だけでなく、論文要旨に対してもなされる場合があります。修正依頼に従って論文要旨を修正し、修正された本論文と同様にアップロードして下さい。論文要旨を修正する必要がない場合には、修正された本論文だけアップロード頂いて結構です。

3. 最終原稿

編集委員会で修正内容を確認した後、問題がなければ最終原稿の投稿を編集委員会より依頼します。最終原稿には修正箇所の注釈などはいっさい記入しないで下さい。修正依頼の段階では最終原稿のアップロードは必要ありません。

表-1 サンプル表

実験番号	水深(m)	流量 (m ³ /s)
1	2.5	10.0
2	3.8	20.0
3	4.5	30.0

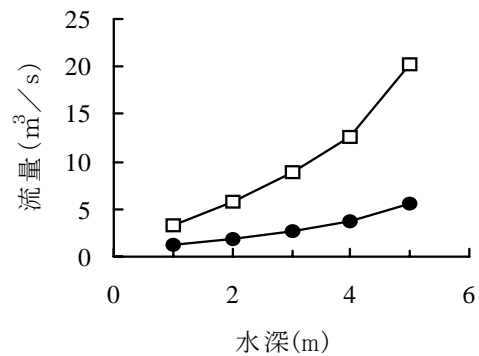


図-2 サンプル図

参考文献

- 1) Robinson, S. K.: Coherent motions in the turbulent boundary layer, *Ann. Rev. Fluid Mech.*, Vol.23, pp.601-639, 1991.
- 2) Tennekes, H. and Lumley, J.L.: *A first course in turbulence*, The MIT Press, 1972.
- 3) 土木学会編: 土木工学における数値解析, 流体解析編, サイエンス社, 1974.
- 4) 土田建次, 木村 一: 版下原稿スタイルフォーマットの作成について, 土木学会論文集, No. 333/II-99, pp. 20-33, 1994.

(Received May 31, 2022)
(Accepted ****)